

宮内康幸 新市長が誕生

任期満了に伴う市長選挙が2月6日に行われ、即日開票の結果、元市議の宮内康幸氏が市長に初当選しました。
12年ぶりの選挙戦となった同市長選は、当日有権者数2万9941人、投票者数1万6153人で、投票率は53・95パーセントでした。

市長選挙 開票結果(得票順・敬称略)

① 10156 宮内康幸

5750 荻谷進一

新市長あいさつ

皆様の声を自身の力に変え



■宮内康幸氏の略歴

昭和49年4月6日生まれ 47歳
県立東総工業高校卒業、民間企業を課長職で退社
市議会総務常任委員会委員長
市議会改革等特別委員会委員長
JAちばみどり第7期理事
匝瑳市倫理法人会6代目会長

市民の皆様のご支持をいただき、匝瑳市三代目の市長として市政の舵取りを担わせていただくことになりました。

今、その責任の重さを痛感すると同時に身の引き締まる思いでございます。

私は、「今住む人が幸せに暮らし、若者や子どもたちが住み続ける地域づくり」を目指し、市民の皆様の声を自身の力に変え、市政にかける熱い思いを伝えてまいりました。

そして、

① 新型コロナウイルスに負けないまちづくり

② 安心安全に暮らせるまちづくり

③ いいききと暮らす子育てと福祉のまちづくり

④ 未来へ夢と希望を持てるまちづくり

⑤ 農林水産業と商工業の発展をめざすまちづくり

⑥ 持続可能な行財政運営に取り組むまちづくり

の六つのまちづくりビジョンをお示しし、「新たなまちづくり」に取り組んでいくことをお約束いたしました。

その実現のため、これから私自身心掛けるのは、皆様との対話であります。現場に向き実情を知り、実態に即した政策をスピード感持って進めてまいります。これからの4年間、市民の皆様の負託に応えられるよう、職責を全うすべく粉砕身の覚悟で努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

匝瑳市長

宮内康幸



内山 隼人

昭和55年生まれ
41歳 八辺在住



椎名 勝英

昭和19年生まれ
77歳 堀川在住

市議会議員補欠選挙の結果

新市議2人が誕生

定数2人に対し、3人が立候補した市議会議員補欠選挙が2月6日に行われ、即日開票の結果、左記2人の候補者が当選しました（右から立候補の届け出順。敬称略）。

同選挙は、当日有権者数2万9941人、投票者数1万6144人で、投票率は53.92パーセントでした。

3期・12年

太田市政の軌跡

太田安規前市長は、任期である2月25日をもって退任されました。3期12年にわたり、魅力と活力ある「新生匝瑳」のまちづくりに取り組んだ主な業績を紹介します。

平成22年

- ゆめ半島ちば国体弓道競技会の開催

平成23年

- 東日本大震災の災害対応
- 子ども医療の無料化を実施

平成26年

- 学校給食センターが完成
- 兵庫県宍粟市と「災害時等相互応援に関する協定」を締結 ①

平成28年

- 市政施行10周年記念式典を挙行 ②
- 「そうさ記念公園」が完成。
- 「そうさ観光物産センター匝瑳の里」がオープン ③

平成29年

- 市民提案型事業に対する助成制度を創設
- 市内すべての小・中学校の耐震化が完了



1



2



3



4

平成30年

- 市内全3基の津波避難タワーの整備完了

令和元年

- 房総半島台風・東日本台風などの災害対応
- 子育て世代包括支援センター「なないろ」を開設

令和2年

- 新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、市独自支援策などを実施
- 「パークゴルフそうさ」が完成 ④

令和3年

- 市内すべての小・中学校のトイレ洋式化が完了
- 11の「散歩のまち匝瑳・おすすめ散歩ルート」を設定